

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

電子号外

2018年(平成30年)
11月1日(木)

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900-8525
那覇市泉崎 1-10-3
©琉球新報社2018年

辺野古工事再開

民意無視し強行

沖縄防衛局 浮具設置へ準備

【辺野古問題取材班】米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古への新基地建設計画を巡り、沖縄防衛局は1日午前、2カ月中断していた工事再開に向け、海上作業を始めた。午前8時53分、米軍キャンプ・シユワブの沿岸部・辺野古崎側で、重機がオレンジ色の浮具(フロート)な

どをつり下げる作業が確認された。防衛局は海上へのフロートの設置を進め、土砂投入など埋め立ての準備を進める。

海上とシユワブのゲート前では、工事に反対する市民らが「民意を無視した工事をやめろ」と抗議した。8月31日に翁長雄志前県政が埋め立

て承認を撤回し、新基地建設を進める法的根拠が失われたため、建設工事は中断していた。

承認撤回の効力を失わせる執行停止の決定通知書が10月31日、国土交通省から沖縄防衛局に到達し、工事が再開できる状況となっていた。県にも同日、執行停止の通知が届いた。



辺野古新基地建設の土砂投入に向けて、浮具(フロート)をつり下げる重機=1日午前9時14分、名護市辺野古